

乗継輸送の例

関西拠点から関東拠点まで片道450km、約8時間
間の中間PAで乗務員のみ乗り替わり
各乗務員は毎日日帰りが可能



東海地区から九州地区まで片道732km、約12時間
東海地区から広島拠点の間の中間PAで乗務員のみ乗り替わり
広島拠点から九州地区は1名で往復可能
各乗務員は毎日日帰りが可能

